



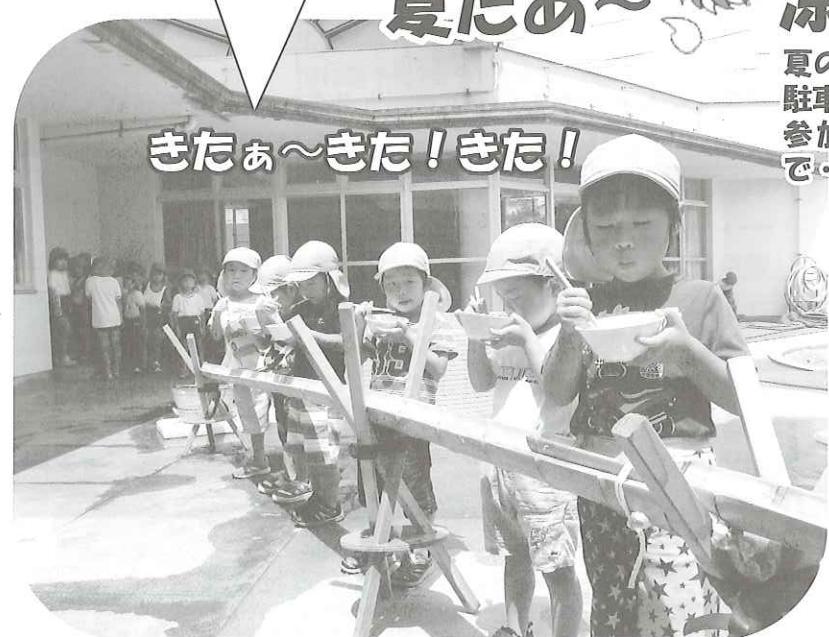
親子で 器づくり！準備完了！

降り続いた雨が上がった8月7日（木）櫛浜保育園の園庭で、そうめん流しが行われた。
最高のそうめん流し日和・・・
流れるそうめんに園児たちは、大喜び！！いつもよりたくさん食べてお腹いっぱい、笑いいっぱい。



夏だ～ 涼をもとめて そうめん流し

夏の恒例そうめん流しは雨を気にしながらも8月3日（日）センター駐車場で行われた。生憎の天氣にもかかわらず、多くの老若男女が参加し、手作りの器を手に、流れ来るそうめんを上手に箸で・・・!?また、冷たいかき氷にも満足。暑い夏もこれで解消。



きたあ～きた！きた！



かき氷屋さん？！
次はイチゴ味がいい(*^o^*)



第389号

「櫛浜地区コミュニティ
推進協議会 広報部」
「櫛浜公民館」

★記事と情報は下記まで

TEL 25-2002

数字で見る櫛浜

人口 5,969人

(男性 2,847人)

(女性 3,122人)

2,625世帯

7月末現在

「♪ひまわり♪」
♪少しでもだれかの力になりたい
ひまわりの花をさかせたい
小さな種がつながっていて
たくさん小さな芽を出したよ

♪みんなが助け合えば心もつながる
そんな日本が大好きだ
100人の人が集まれば
1000以上愛が集まるよ

作詞 鯖江市立 立待小学校

21年度入学生(現4年生)

作曲 一途

『咲きました！ひ・ま・わ・り』 助け合い、つながり合う大切さを感じました♡！



土作りから種まき、除草作業など暑い中、櫛浜地区のべ約200人の方々が参加・協力、お手伝いいただきました。おかげさまで約2000本近いひまわりが咲きました。本当にありがとうございました。

今年の夏は雨が多く台風などもありましたが、雨にも風にも負けず立派な花が咲いてくれました。

「あんた久しいね～元気かいね」草抜き作業中のとある会話…『ひわまり』そっちのけ??で会話の『はな』が咲いていました。こんなほほえましい光景を幾度か目にして嬉しくなりました。



写真提供者(山田正明さん 岬)

「東日本震災復興応援」と「櫛浜地区の環境美化活動」という大きな目標に、「みんなでひまわりを咲かそう」に取り組みました。ひまわりを育てながら地域・人々が身近なところで交流・つながりがもてたこと、地域のつながりがより強固なものになったと思います。このような活動が地域で広まってくれることを願います。

※左上歌詞は、震災復興のため書き下ろされたもので櫛浜保育園年長さんが練習し思いを込めて歌ってくれました。 公民館主事 兼平隆行

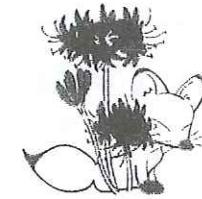
◆◆◆◆◆
☆ご協力いただいたみなさま

櫛浜地区自治会連合会、民生委員協議会、地区社会福祉協議会、お手玉会、櫛浜卓球部、小学校、保育園、児童館、支援学校、有志の方々



平成26年9月 櫛浜地区青少年育成カレンダー

~さそわれて ことわることも 勇気です~
(周南市青少年育成市民会議・三葉会)



日	月	火	水	木	金	土
	1 防災の日 始業式(小・中・総) あいさつ立哨(コ) 資源物(容器包装プラ)	2 やまびこ号巡回 燃やせるごみ	3 資源物(ペットボトル)	4 資源物(びん・缶類)	5 燃やせるごみ	6 秋季交歓会日刊新聞周南杯(ミ) 敬老会(保) ふれあいバス遠足(館)
7 運動会(中) 秋季交歓会(バ) 資源物(容器包装プラ)	8 資源物(容器包装プラ)	9 燃やせるごみ	10 櫛浜子ども教室(櫛) 資源物(古紙・衣類)	11 資源物(その他プラ)	12 燃やせるごみ	13 お話し会(館) 生花教室・チャレンジ教室(館) U12こくみん共済4節(サ) 資源物(容器包装プラ)
14 敬老の日 「敬老の日」記念行事(社) U12選手権2次予選(サ) 資源物(容器包装プラ)	15 敬老の日 「敬老の日」記念行事(社) U12選手権2次予選(サ) 資源物(容器包装プラ)	16 燃やせるごみ	17 資源物(ペットボトル)	18 資源物(びん・缶類)	19 燃やせるごみ	20 科学教室・茶道教室(館)
21 運動会(小) 資源物(容器包装プラ)	22 秋分の日 資源物(容器包装プラ)	23 秋分の日 資源物(古紙・衣類)	24 櫛浜子ども教室(櫛) 育児相談(健康増進課) ドロップス(社・民・母ク) 資源物(古紙・衣類)	25 資源物(びん・缶類)	26 燃やせないごみ	27 科学教室・茶道教室(館)
28 櫛浜地区運動会(自) 資源物(容器包装プラ)	29 いちごクラブ(児) 資源物(容器包装プラ)	30 燃やせるごみ	処理困難物(ガラス類等)	燃やせないごみ	燃やせるごみ	



コミュニティセンターは月曜日、
児童館は木曜日・祝日がお休みです。

20日～26日
動物愛護週間
21日～30日
秋の全国交通安全運動



【青少年部会だより】

周南市青少年育成市民会議

夏休みは、事件・事故もなく、無事に40日間が過ぎました。これも皆さんの活動の賜です。ありがとうございます。

2学期が始まりますが、引き続き事故等がないように、皆さんの見守りをよろしくお願ひいたします。 部会長 磯崎 一喜

8/1 大田原自然の家



夏休み、色々な経験をして、子ども達も一段と成長したのではないか。』

8/21 手芸教室



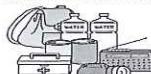
8/6 食推料理教室



8/22 子ども教室安全管理員の研修会が行われ7名が参加しました。応急手当の方法や子どもとの関わり方などを学びました。

櫛浜日和

今年の夏は雨・台風が多く、各地で大きな災害もあり自然の猛威をあらためて思い知らされました。自然豊かな櫛浜地区も明日は我が身、万が一のための十分な備えと隣近所でいざという時に助け合える関係づくりを！ 公民館主事 兼平



「納涼祭バザーの収益金が贈られました」



7月19日の納涼祭でのバザーの収益金が山銀はってんクラブからコミュニティ推進協議会に寄付されました。寄付金は、地区イベント等に使用される予定です。ありがとうございます。

腕を高く上に～



7/26 早朝 6:30 櫛浜小学校

グラウンドに、子どもから大人まで約200人が集まり NHK 朝のラジオ体操が行われました。

講師には、山口県体育協会岡村さんをお招きし、朝からしっかり体を動かしました。体操後は櫛浜婦人会特製栄養たっぷりの周南スープの試食会も行われました。早起きして朝食をしっかり食べる、規則正しい生活を心がけ健康な体と心をつくりましょう。

太華中ボランティア

夏休み中櫛浜保育園でボランティアを行いました。園児と遊んだり、飾り作りのお手伝い、園内の掃除等行い、貴重な体験がきました。



ハートフル人権セミナー

日 時：10月16日（木）

9時30分から14時30分

場 所：櫛浜コミュニティセンター

講 師：人権教育課職員

申込み：櫛浜公民館

(25-0525) まで

身近な人権について 考えてみませんか

11月5日（水）
人権を考えるつどい

HAND DOWN 東北「記憶」貸し出し中

お問合せ・お申し込み先
櫛浜公民館
(25-0525)

周南市内各地区の公民館便りは、インターネットで見ることができます

詳しくは「周南市コミュニティ推進連絡協議会 (<http://gokan-furusato.org/community/community.html>)」をご覧ください

公民館からこんにちは

空手

7/20(日) 夏季 山陽小野田市大会

〈形 個人〉

2年男子 敢闘賞 藤井 康生(浴)

〈組手 個人〉

1・2年男子 優勝 藤井 康生(浴)



スポーツ結果

スポ少バレー

7/20(日) 鹿野大会 (県内より32チーム参加)

予選リーグ (イ組2勝)

柳浜 2:0 菊川

柳浜 2:0 和木

A級決勝トーナメント ベスト8

1回戦 柳浜 2:0 PIECE(山口市)

準々決勝 柳浜 0:2 平田(岩国市)

「ボールをつなぐことができなかつたので、次は頑張ります。」
大野 美菜(峰)

婦人バレー

7/16(水) 市リーグ

柳浜 0:2 桜木

「2点差で惜しくも負けました。」早川 美和(峰)

8/17(日)
堀川クリーン作戦(体振)

例年行われているスポ少親子によるクリーン作戦。台風通過後のせいか「ゴミは少なかったのかな?」と参加者の声。地域の大切な「堀川運河」です。これからも、みんなで大切に守りたいです。

スポ少野球

7/19(土) 平生大会

柳浜 1:3 丸山(光)



「今日は負けてくやしかつたので、次は勝つという気持ちで練習と試合をがんばりたいです。」

磯崎 巧(居守2)

8/3(日) 津田恒実杯大会

柳浜 0:1 秋月

「今日はあまりストライクが入らなかつたので、次やるときはがんばりたい。」

井上 偉月(中町)



藤本 洋大(高専2・栗南1)

センター 利用状況	室名	集会室	シルバー室	会議室	和室
	回数	117	61	64	34
人数		2,399	831	665	272
6月～7月	室名	調理室	ロビー他	計	
	回数	17		293	
人数		333	6,085	10,585	



我が家のおいち押し



お知らせ

敬老会記念行事(社協)

日 時 9月15日(月・祝)
9:30~11:30



場 所 櫛浜小学校体育館

※75歳以上の方々には、地区の婦人会を通じて案内状が配られます。

八千代座歌舞伎

演題『一本刀土俵入り』(2)幕
育児相談(健康増進課)

日 時 9月24日(水)
10:00~11:00

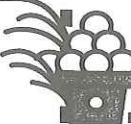


場 所 コミュニティセンター

第66回櫛浜地区親睦運動会(自治会連合会)

日 時 9月28日(日) 8:30~

場 所 華西公園(雨天順延10月5日(日))



すくすく(櫛浜小だより)

校長 松田篤郎



「今年の天候は異常ですね。」という会話が、毎年のように繰り返されるようになりました。何も起らぬことの方が異常なのかもしれない、とさえ思えるようになってきました。何十年かに一度という災害が、山口県でも、毎年のように起こっています。安心と安全の大切さをかみしめています。

さて、先日、地域の事業主の方とお話しすることができました。その方は、「子どものやりたいことは、叶えてやらないといけない。特に、強い希望を持って、心から願っている場合は、周りが少々反対してもやらせてやる必要がある。」と話してくださいました。「自分の会社に実習に来ていた支援学校の生徒が、どうしてもここで大工として頑張りたいと、熱心に訴えたので、周りを説得して自分のもとで働くようにさせた。」とのことでした。

「はじめは、大工(だい9)には程遠い、大0.1(だい0.1)くらいからのスタートだったけれど、今は、着実に力をつけて、なんでも任せられる一人前の大工になっています。」と話されました。そこにたどり着くためには、本人の努力と周りの指導があったことは、言うまでもありません。加えて、「今どのくらいか。」と聞いたとき、「今は、大6」というように、絶対に現状に満足しない向上心があつてこそなのだ、とも話してくださいました。



また、自分は一度だけ、その人を精一杯叱ったことがある、と言われました。それは、就職されて1年くらいたち、少し仕事に慣れたらこころ起こったそうです。その方は大工道具で手を大きく切るけがをされました。処置をうけている病院に駆けつけ「自分の手がおしくないのか。」と、全身を震わせて叱られたそうです。道具の使い方を間違えたり、いい加減に取り扱ったりすると命がなくなることがあるんだぞ、そして、自分がしたいことができなくなってしまうんだぞ、と精一杯指導されたのです。その後、二度とけがはしておられないとのことでした。話の中にすっかり引き込まれ、胸が熱くなりました。同時に、自分は、教師(きょう4)としたら、どのくらいだろうか。そして、親(お8)としたら、どのくらいだろうか、と考えさせられました。自分の生き方を、少しですが、振り返るよいきっかけをいただきました。この地域には、本当にすばらしい方々が多いと改めて感じました。

割れたかな?スイカ…

(7/26 6年生夏休みデイキャンプ)

公民館のそばで、太陽に向かって元気に夏らしさを表現していた「ひまわり」も実りの季節を迎え、たくさんの種をつけました。そろそろ夏も終わりです。いよいよ2学期の始まりです。充実した楽しい学期になるよう努力したいと思います。これからも、ご支援・ご協力の程、よろしくお願いいたします。